



セネガル訪問写真報告

前号のニューズレターでご報告したとおり、(株) ファンケルさんのフェアトレードフーズのひとつ、「さんみじお」の生産現場視察に同行するという形で、セネガルに行ってくることができました。セネガル滞在の5日間にたくさんの写真を撮ってきましたので、ほんの一部ですがご紹介したいと思います。

初日にはバオバブの会の現地代理人であるジム・チャムさん宅を訪問、2日目には「さんみじお」の生産現場、カオラック州の Ngathie Naoude ンガティ・ナウデ村に行きました。

★★★ ンガティ・ナウデ村塩田視察 ★★★

内陸のカオラックにどうして塩?と思いましたが、セネガルの地形は高低差がないため、海に注ぐ川には満潮時に海水が潮るので多くの塩分が含まれ、それが内陸の強い日差しで水分が蒸発すると、川の流域が塩田状態になる、ということでした。特にンガティ・ナウデ村で作られている塩は上質で、JICAの優良一村一品にも選ばれています。

写真右：塩田での視察では、ディウフ会長がウォロフ語（セネガルの代表的な民族語）・日本語の通訳を務めました。



その翌日には、ンジャゴ小学校とクール・マジヤベル小学校に加えて、聴覚障がい児の学校、また、AESEH（障がい児童を支援する教師の会）の会長、アマディ・ジャロさん宅を訪問しました。

★★★ ンジャゴ小学校訪問 ★★★

バオバブの会の支援で作られた学校施設です。 写真左：校門 写真中：水道 写真：右：教室（右側）



校庭の大きな木の下で、歓迎のセレモニーが行われました。 写真右：生徒代表の感謝の言葉に涙ぐむディウフ会長



★★★ クール・マジヤベル小学校訪問 ★★★

写真左・中：子どもたちがずらっと並んで迎えてくれました。 写真右：歓迎の音楽に合わせて踊るディウフ会長



写真左：全教室をまわりました。 写真中：ここでも校庭の木の下で歓迎セレモニー。話しているのは校長先生です。
写真右：6年生のボランティアグループを激励するディウフ会長



★★★ 聴覚障がい児の学校「ユネスコクラブ」訪問 ★★★

この学校はバオバブの会の支援校ではありませんが、地域の障がい児支援活動のひとつということで訪問しました。もともとはユネスコの支援でクール・マジヤベル村に設立された成人のための識字学校でしたが、現在はセネガル国内でも数少ない、聴覚障がい児の学校・支援センターとして運営されています。子どもたちが社会に溶け込み、自立して生活していけるよう、奮闘する先生たちの姿が印象的でした。



★★★ AESEH（障がい児童を支援する教師の会）の会長 アマディ・ジャロさん宅訪問 ★★★



写真左：左から二人目がジャロさん

写真右：中央は地域の障がい者グループの会長。AESEHは、このグループとも交流しながら活動しています。

残る2日間は、フェスタ等で販売するアクセサリーを仕入れたり、セネガル北西部のケベメール市に行き、アフリカンプリント布でケベサック（ケベメールのサック。サック sac は仏語で<バッグ>の意味）を製作・販売する女性グループ「JIGEEN NU FARLU（ウォロフ語で<仕事にやる気あふれる女性たち>という意味）」を訪ねました。

★★★ JIGEEN NU FARLU 訪問 ★★★

写真左：アトリエ兼店舗

写真中：内部にはたくさんのケベサック

写真右：グループの女性たちと記念撮影



★★★ ファティック訪問 ★★★

その後、ファンケルさんと私たち夫婦は、6日目の早朝、ダカールを発ちましたが、ディウフ会長はパスポート更新のために、3日間、セネガルに残りました。そして、その間に、ファティック州のサルム・ジャネ小学校、サルム・ジャネ中学校、サーバシ・チャム小学校、ジャウ・マリック小学校、サーバシ・チャムアラブ語学校を訪問しました。



写真上左：サルム・ジャネ村で、小中学校の先生や村の人々と懇談

写真上中・右：サルム・ジャネ中学校で数学の授業を見学

写真中左：サーバシ・チャム小学校（左の建物が図書館です）

写真中右：サーバシ・チャム小学校で（中央はPTA会長）

写真下左：サーバシ・チャム小学校図書館の中で（右端は校長先生）

写真下右：サーバシ・チャム小学校図書館の中で





ジャウ・マリック小学校校長のコリー先生は、怪我のため、学年末に学校をお休みしていました。写真左は、久しぶりに現れたコリー先生を見て、駆け寄ってきたお母さんたち。
写真右：ジャウ・マリック小学校で記念撮影

★★★★ 番外編 ★★★★★

★ 学校で見た興味深いもの

写真左：糞作りの教室を、雨期の間、コンクリート教室内で保管します。写真中：セネガル政府が各学校に配布し、栽培を奨励している、バイオ燃料製造用の木の苗。写真右：サーバシ・チャム小学校で購入した、給食用の新型かまど



★ 本場のセネガル料理を堪能！

写真左：ジム・チャムさん宅でいただいた、セネガルの国民食チェブジェン（魚の炊き込みご飯）
写真中：ンジャゴ小学校校長先生宅の、ヤッサプーレ（レモンとマスタード風味のチキン・シチュー）かけご飯
写真右：JIGEEN NU FARLU でいただいた、魚のヤッサ（レモンとマスタード風味の魚のシチュー）かけご飯



★ 村の祭

写真左・中：道路わきにテントを張って。写真右：中庭内に集まった女性たち。色とりどりの衣装がとても綺麗でした。

